

国指定

種別		名称(または件数)	
史跡名勝天然記念物	史跡	藤樹書院跡	
		清水山城館跡	
	名勝	旧秀隣寺庭園	
有形文化財	重要文化財	彫刻	8件
		書跡等	1件
		絵画	2件
		建造物	2件
	重要美術品	書跡等	2件
合計		18件	

県指定

種別		名称(または件数)
史跡名勝天然記念物	史跡	王塚古墳
		朽木陣屋跡
		鷗川四十八体仏
		稲荷山古墳
		大溝藩分部家墓所
	名勝	極楽寺庭園
有形文化財	絵画	1件
	彫刻	2件
	書跡等	3件
民俗文化財	有形民俗	朽木の木地屋用具と製品
合計		13件

県選択

種別		名称(または件数)
民俗文化財	無形民俗	川上祭りのサンヤレ
		生見のシイラ祭り
		針畑の六斎念仏
		大溝祭
		奴振
合計		5件

市指定

種別		名称(または件数)	
有形文化財	彫刻	41件	
	工芸品	11件	
	書跡	16件	
	絵画	12件	
	建造物	21件	
	典籍	1件	
	歴史資料	1件	
	その他	1件	
	民俗文化財	有形民俗	保坂の道標
			石造道標「石敢当」
石造庚申塔			
無形民俗		針畑六斎念仏	
		足半祭	
		儒式祭典	
史跡名勝天然記念物	史跡	田中南堡跡	
		胞衣塚	
		中江藤樹墓所	
		近藤重蔵の墓	
		大溝城本丸跡	
		一本杉	
	名勝	八池(淵)の滝	
	合計		119件

登録有形文化財

名称(または件数)	
大村家住宅主屋	
大村家住宅土蔵	
日本基督教団今津教会	
今津ヴォーリズ資料館	
丸八百貨店	
福井三四郎家住宅主屋	
福井三四郎家住宅土蔵	
福井三四郎家住宅室	
白鬚神社社務所	
合計	9件

西暦	和暦	事項
	縄文時代早期	高島市域に人が住み始める
	縄文時代後・晩期	高島市域に長期間の定住生活を営むムラが成立する
	縄文時代晩期後半	高島市域に水稻栽培が伝わる(針江遺跡)
	弥生時代中期	高地性集落が出現する
	古墳時代中期	小型の前方後円墳や大型円墳を中心とする古墳群が築かれる
	5世紀末	継体天皇が高島郡三尾付近で誕生したという
	6世紀前半	鴨稲荷山古墳が築造される
672	天武1	壬申の乱、大海人皇子軍が高島郡の三尾城(高島町三尾崎付近)を攻め、陥落させる
7C~9C		日置前に官衙の機能をもつ建物が建てられる(日置前遺跡)
759	天平宝字3	高島山から奈良東大寺の用材を伐り出す
764	8	恵美押勝(藤原仲麻呂)の乱、仲麻呂は勝野鬼江(乙女池)での戦いに敗れ、石村村主石楯に捕えられ斬首となる
766	天平神護2	恵美押勝の乱で功績のあった薬園寺の檀越に物を賜う
833	天長10	高島郡が大嘗祭の悠紀国に選定される
9C後期		このころ、鴨に官衙が造られる(鴨遺跡)
985	永観3	高島郡が大嘗祭の悠紀国に選定される
1138	保延4	木津庄が山門領となる
1169	仁安4	延暦寺横川中堂再建に高島の木材が運ばれる
1184	元暦1	悠紀の殿舎などの用材を採る地に高島郡の二か所が選定される
1203	建仁3	佐々木信綱が朽木庄を賜う
1471	文明3	蓮如が湖西を通り、福井県吉崎へ向かう
1505	永正2	高島玄蕃允が長法寺山に城を築く
1507	4	京を脱した将軍足利善澄が朽木谷に逃れる
1528	享祿1	将軍足利義晴が朽木谷に滞在する
1538	天文7	高島河上七頭の衆と饗庭氏が海津の田屋城を攻める
1551	20	将軍足利義晴が朽木谷に滞在する
1570	元亀1	織田信長が朝倉攻めのため九里半街道を通過して越前にむかう、途中田中の城に泊る
1571	2	磯野員昌が新庄城主となる織田信長から高島郡を与えられる
1572	3	織田信澄が高島郡北部の寺院等を焼き討ちする
1573	天正1	織田信長が大船で高島郡を攻撃する
1578	6	織田信澄が大溝城を築き城主となる
1603	慶長8	豊臣秀頼が白鬚神社の社殿・末社を修造・整備する
1608	13	中江藤樹が上小川で誕生する
1619	元和5	分部光信が大溝に入封し、大溝藩が成立する
1648	慶安1	中江藤樹、上小川に藤樹書院を開設する
1662	寛文2	大地震が起り高島郡一帯甚大な被害がでる
1807	文化4	高島郡が大洪水に襲われ、大溝山王谷・愛宕山間で山崩れがおこる
1829	文政12	大溝藩に預けになっていた近藤重蔵が病没する
1831	天保2	野田村の教賀藩代官所に高島郡教賀藩領の農民が乱入する
1831	2	藤本太郎兵衛らが瀬田川浚渫工事を完成させる
1859	安政6	高島郡内でコレラが流行する
1864	元治1	一橋慶喜、天狗党追討のため教賀へ向かう途中今津、海津に宿泊
1869	明治2	蒸気船一番丸が海津一大津間の運航を開始する
1871	4	廃藩置県、市内の所属県は大津・膳所・大溝・豊橋・小浜・福知山・郡山・金沢・伯太・川越県となる
1871	4	近江国内は大津県と長浜県に2分され、高島郡は長浜県に所属する
1873	6	市内各地に小学校が設立される
1876	9	教賀郡・三方郡・速敷郡・大飯郡が滋賀県に編入される
1879	12	今津に高島郡役所がおかれる
1886	19	饗庭野が陸軍演習地として買収される
1886	19	最初の安曇川橋(木造)が建設される
1889	22	町村制施行により海津・剣熊・西庄・百瀬・川上・今津・三谷・新儀・饗庭・広瀬・安曇・青柳・本庄・高島・大溝・水尾・朽木各村が誕生する
1902	35	鴨稲荷山古墳が発見される
1902	35	大溝村が町制施行
1906	39	今津村が町制施行
1917	大正6	第三高等学校水上部の小口太郎が、今津の宿で琵琶湖周航の歌を披露する
1918	7	高島郡連合青年団が発足する
1920	9	滋賀県立今津中学校が開校する
1927	昭和2	高島郡誌が発行される
1931	6	江若鉄道浜大津ー近江今津間全線が開通する
1933	8	安曇川大橋が竣工する
1936	11	大溝町立実科高等女学校が滋賀県立藤樹実科高等女学校となる
1940	15	安曇村が町制施行
1941	16	第四高等学校ボート部員11人が萩の浜沖で遭難する
1942	17	今津に県地方事務所が設置される
1943	18	大溝町・高島村・水尾村が合併して高島町となる
1944	19	市内小学校が大阪市の学童集団疎開を受け入れ
1951	26	天皇陛下、高島市へ巡幸
1954	29	安曇町・広瀬村・青柳村・本庄村が合併して安曇川町となる
1955	30	海津村・剣熊村・西庄村・百瀬村が合併してマキノ町、川上村・今津町・三谷村が合併して今津町、新儀村・饗庭村が合併して新旭町が誕生する
1956	31	志賀町大字鷗川が高島町に編入する
1959	34	饗庭野で第2回日本ジャンボリーが開催される
1962	37	箱館山スキー場が営業を開始する
1965	40	国境スキー場が営業を開始する
1966	41	県立高島高等学校安曇川分校が開校する
1967	42	国鉄湖西線工事が着手される
1969	44	江若鉄道廃線、最後のお別れ列車が走る、江若バス始発式が行われる
1974	49	国鉄湖西線開通、各駅で開通祝賀行事が行われる
1981	56	びわこ国体、今津町では剣道競技会・銃剣道競技会、安曇川町でウエイトリフティング、高島町・朽木村では山岳競技が行われる
1995	平成7	ピラエスタ今津で第19回全国育樹祭式典が行われる
2001	13	打下古墳石棺から5世紀ごろの人骨が出土する
2002	14	高島郡6町村合併検討協議会の初会合が開かれる
2002	14	高島郡5町による法定の高島地域合併協議会が発足する
2004	16	マキノ町・今津町・朽木村・安曇川町・高島町・新旭町による合併調印式が行われる
2005	17	マキノ町・今津町・朽木村・安曇川町・高島町・新旭町5町1村が合併し、高島市が誕生する